

## MR I 検査を受けられる患者様へ（注 意 書）

### ☆ 検査ができるかどうかの確認

1. MR I ができない  
心臓ペースメーカー・人工内耳を使用・金属製人工弁  
磁力式尿路用バルーンキャップ・乳房再建用エキスパンダー
2. できない可能性がある  
体内金属、義眼、歯科インプラント、刺青がある、アートメイク※  
妊娠あるいは妊娠の可能性がある。閉所恐怖症の方。  
※体内金属（脳動脈クリップ等）、歯科インプラントはMRI 対応の確認を  
していただく必要があります。確認のとれない場合は、検査開始が大幅  
に遅れる可能性があります。

### ☆ 検査前

- 腹部単純MR I 検査（胆のう・すい臓＜MRCP を含む＞・消化管）：検査前の一食を抜いてください。※
- 腹部以外の単純MR I 検査：検査のための食事・飲水制限はありません。
- 造影MR I 検査：検査前の一食を抜いてください。※  
※例：午前の検査であれば朝食・午後の検査であれば昼食  
水分（水・お茶等）は検査1時間前まで自由におとりくださって結構ですが、水分制限のある方は  
主治医の指示に従ってください。絶食時には血糖降下剤は服用しないで下さい。その他内服薬の服  
用については、担当医の指示に従ってください。
- 検査衣に着替えていただきます。（ヒートテックなどの機能性肌着は脱衣していただく場合があります）
- コンタクトレンズ・入れ歯は外せるようにケースや保存液をご準備ください。  
コンタクトの『保存液・ケース』を忘れた場合、ご購入いただきます。
- 磁気カードや貴重品、コルセット、カイロ、補聴器は、はずして更衣室に置いておいてください。
- マスカラ・ラメ入り化粧品（マニキュア含む）や貼り薬（湿布・ニトロダーム等）、エレキバンは  
火傷の原因になります。取り除いて検査をお受けください。またネイルアート（スカルプチュアやジェル  
ネイル等）取り外し困難なつけ爪については、検査ができない場合があります。
- インスリンポンプ、持続グルコース測定器は、検査前に取り外してから検査を行います。

### ☆ 検査中

- 大きな音がします。うるさく感じられるかもしれませんが、体を動かさないように注意してください。
- 気分が悪くなった場合、手元のプザーを押して担当者を呼んでください。

### ☆ 検査後（造影MR I 検査を受けられた方のみ）

- 検査で使用した造影剤は、尿として排泄されますので、検査後はいつもより多めに水分をおとりく  
ださい。ただし、食事制限や水分制限を受けている方は、担当医の指示に従ってください。
- 造影剤の一部は乳汁中にも移行しますので、24 時間は授乳を避けてください。